

【防災情報】国道112号土砂崩落の応急復旧工事の進捗について (第26報)

山形河川国道事務所は、平成25年7月18日の豪雨により発生した土砂崩落により、国道112号月山沢トンネル坑口付近は全面通行止めとなっております。

本箇所については、7月19日午後から応急復旧工事に着工し、7月23日時点で路面の崩落土砂は撤去しましたが、梅雨の長雨が断続的に続き、周囲の斜面は大量の雨水を含み、非常に不安定な状態となっていることから、安全確保のため通行止めを継続しております。

さらに追加措置として、道路側に土砂が流れ込まないように、土砂流路の確保及び大型土のうの設置を行っております。現在の応急復旧工事の進捗状況について以下のとおりお知らせします。

なお、応急復旧工事の完了及び交通開放時期については、改めてお知らせいたします。

1. 通行止め区間

国道112号山形県西村山郡西川町大字月山沢地内の土砂崩れ（延長10m、高さ2m、全車線をふさぐ）により以下の区間で通行止めを行っております。

【通行止め区間】 国道112号

山形県西村山郡西川町大字砂子関 地内 ～ 同町大字月山沢 地内
延長1.8km

→ 【迂回路】 山形自動車道 西川IC～月山IC（無料開放中）

詳しくは、別紙【資料①、②】をご覧ください。

2. 応急復旧工事の進捗状況（7月29日時点）

- ・ **作業完了**：路面への崩落土砂の撤去、崩落面保護シート張（ブルーシート）、仮排水路の設置、**工事用道路設置**
- ・ **作業継続**：切土（土砂流路の造成）
- ・ **今後の作業**：切土（土砂流路の造成）、大型土のう設置、路面清掃

3. 今後の見通し

- ・ 現在、崩落面上部の監視をしながら、応急復旧作業を継続しています。
- ・ 応急復旧工事が完了し、今後の降雨状況及び崩落面上部の動きがないことが確認された段階で、片側交互通行による交通開放を行う予定です。

4. 体制推移(山形河川国道事務所)

平成25年7月18日5時00分道路災害対策支部(注意体制)設置

平成25年7月18日7時00分道路災害対策支部(警戒体制)移行

5. 道路情報

道路情報は、ホームページ、携帯サイトでも確認できます。

パソコン <http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/>

携帯サイト <http://keitai.thr.mlit.go.jp/yamagata/>

6. 道路の異状を発見したら、下記へご連絡ください。

■高速道路・国道、県道 **#9910**

■市町村道 **最寄りの市役所、役場へ**

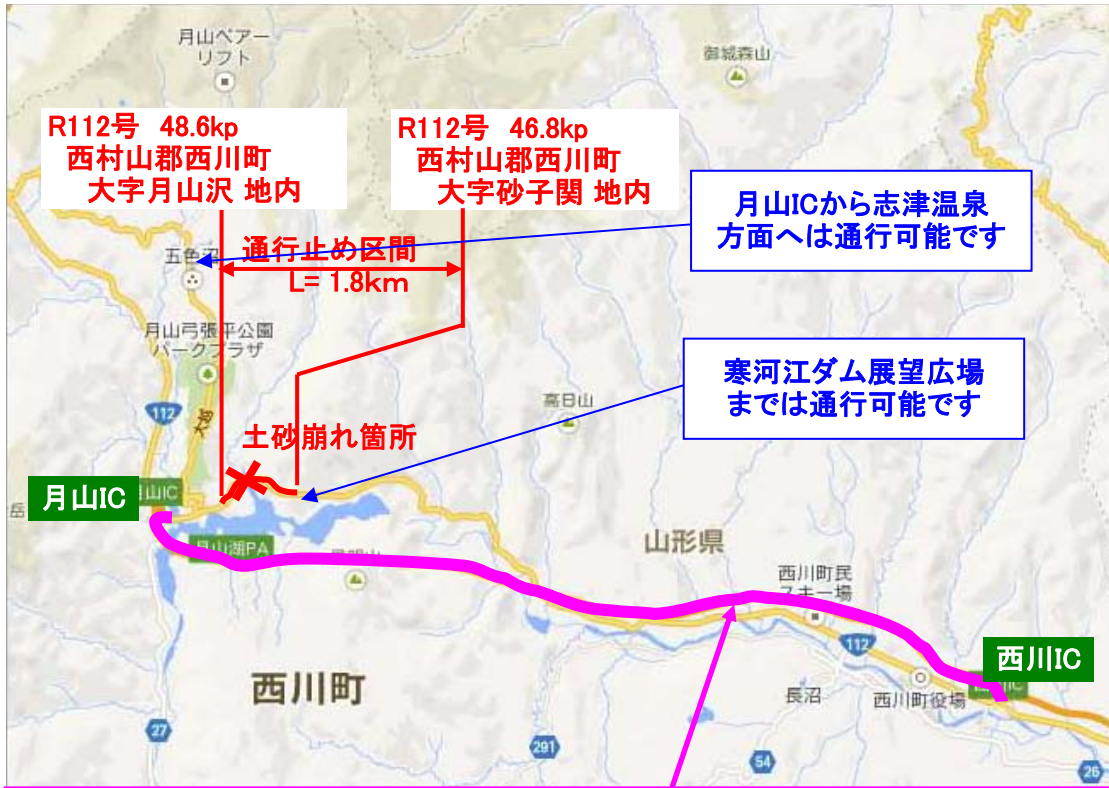
— 問 い 合 わ せ 先 —

国土交通省 山形河川国道事務所 山形市成沢西四丁目3番55号

T e l (代表) 0 2 3 - 6 8 8 - 8 4 2 1

副所長 (道路関係) いとう 伊藤 けいいち 啓一 (内線205)

国道112号 通行止め区間位置図・迂回路図



迂回路
山形自動車道西川IC～月山IC(無料開放中)へ迂回してください



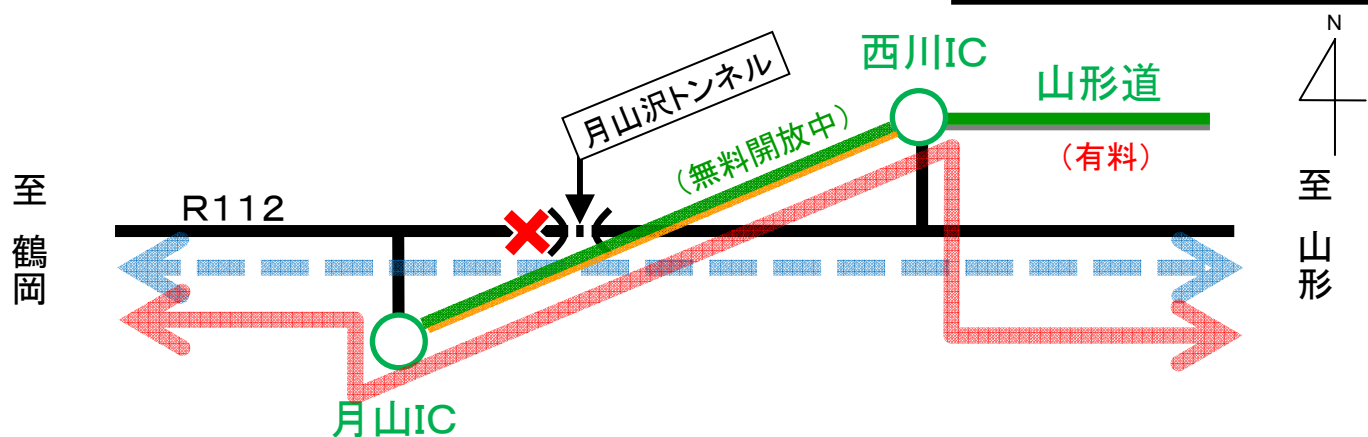
国道112号災害通行止めに伴う 山形道 月山IC～西川ICの無料開放措置について

【資料②】

- 現在、国道112号は災害により、月山沢トンネル(酒田側)付近から寒河江ダム展望広場までの1.8kmが通行止めとなっております。
- 鶴岡・酒田方面と山形方面を行き来される方は、月山IC～西川IC区間をご利用ください。(無料開放中)
- なお、月山IC～西川IC区間を越えて山形道を利用する場合は、有料となりますのでご注意ください。

通行方法の例

(1) 鶴岡・酒田方面 ↔ 山形方面



(2) 志津方面 ↔ 山形方面

